



美登会会報

第133号 2025年(令和7年) 10~12月号 発行: 美登会広報局



2025年7月 幌尻岳七ツ沼カール 片平 俊介

美登会の山行を振り返って (ここ3年の参加が一番多い柿実さんにお聞きしました)

柿実 藤子 (聞き手: 片平 俊介)

山登りのきっかけは1999年に美登会のお試し参加で高尾山に行った事です。遅刻した人を30分も待って出発したので、第一印象はあまり良くありませんでした。ただ山は楽しかったので、入会して年に数回参加していました。関東周辺の山やネパールにも行きました。たくさん登るようになったのは2013年に八ヶ岳と羊蹄山に行った頃からです。旅行が好きだったので窓から見えた山に登れた事がうれしかったです。思い出深い山は奥穂と大杉谷です。奥穂では足がつって大変でした。山で足がつったのはこの時だけです。大杉谷では滝や吊橋などの景色が良かったです。お気に入りの山は八ヶ岳です。景色が素晴らしく今まで何度も登っています。残雪期には10本爪のアイゼンを借りて登り、歩きやすくてとても楽しかった事が思い出です。会報を見て自分の行けそうな山にはできるだけ行くことにしています。ここ3年は会報の山の数が増えたので参加回数も増えました。今後も少しでも皆さんとお話ししながら登り続けられたらと思っています。

※ 事務局からのお知らせ

◆タンクラブ内貸出し備品について

会員への貸与備品について、現状軽アイゼン以外の使用が認められず、無駄なスペースを占有しているため、これを整理したい。詳細については、次回以降の役員会にて検討していく。

◆年末年始企画の美登会山行について

例年恒例として企画しておりました年末忘年登山&忘年宴会は、会場の都合等により中止とし、年明けの新年登山&宴会のみ開催していくこととなりました。内容等については、次回の会報でお知らせします。



山行予定

2025(令和7年) 10月～12月 早見表

年月日(曜)	山行名	リーダー	ランク
1 10/4(土)～5(日)	金峰山(テント泊)	片平 俊介	M4.5
2 10/10(金)～11(土)	栗駒山	丹治 昌矩	M1.5
3 10/12(日)	滝子山	三井 慎一	M3
4 10/16(木)～17(金)	奥日光湯元刈込湖から切込湖	齋藤 純一	M2.5
5 10/18(土)	丹沢・塔ノ岳(大倉尾根往復)	油谷 直	M3
6 10/20(月)	甲州街道歩きその⑦(上野原宿～鳥沢宿)	飯田 玲子	M1
7 10/25(土)～26(日)	苗場山	木曾 一彦	M5
8 10/26(日)	丸岳から芦ノ湖展望公園	坂本 裕子	M1.5
9 10/27(月)	中里富士塚から滝の城址	堀口 昭	W2
10 11/1(土)～3(月)	神津島・天上山&島トレック	木曾 一彦	M3
11 11/2(日)	奈良倉山	丹治 昌矩	M1.5
12 11/9(日)	高尾山(2号路～1号路～4号路)	油谷 直	M1.5
13 11/10(月)	天王山から堂所山	堀口 昭	S2
14 11/15(土)	西上州・立処山	片平 俊介	M1.5
15 11/16(日)～17(月)	甲州街道歩きその⑧(鳥沢宿～大月宿～阿弥陀街道宿)	飯田 玲子	M1
16 11/23(日)	あしがくぼ果樹公園村	太田 美子	S2
17 11/29(土)	丹沢表尾根縦走	石川 弘	M4
18 11/30(日)	日の出山	田中 昭男	S2
19 12/6(土)	奥多摩・金袋山(地図読み)	片平 俊介	M2
20 12/7(日)	高松山	三井 慎一	M2
21 12/8(月)	上野の山から東大、湯島、本郷ウォーク	堀口 昭	W2
22 12/13(土)	大山三峰山	野上 元男	M3
23 12/21(日)	国分寺崖線お鷹の道とハケの道	片平 恵子	W2

※ 天候・その他の状況により中止となる場合があります。会報発送後は各リーダーにお問い合わせ下さい。

※ 参加表明は必ず本人が各リーダーに申込みして下さい。

2025(令和7年) 10月山行予定

1 10/4(土)～5(日)	金峰山(テント泊)	リーダー: 片平 俊介 090-2498-5245
集合時間: 8時00分	集合場所: 高尾駅甲府行ホーム最後尾	katahira@nature.email.ne.jp LINEも可
標高	累積標高差	歩行時間
登り↑	下り↓	宿泊

2,599m	1,206m	△1,206m	約7時間15分	約 3,308 kcal	岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	ランク
2,599m	1,206m	△1,206m	約7時間15分	2,487ml	あり	あり	なし	なし	なし	なし	M4.5

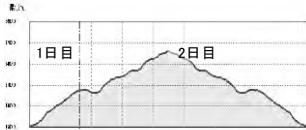
【行程】
【1日目】高尾8:09～9:50 甲府10:05～10:18 茅崎11:00～12:19 瑞牆山荘～富士見平小屋(テント泊)
【1日目】↑1,810m ↗297m ↘△1m 歩0:50 危なし S2
【2日目】富士見平小屋5:50～金峰山～富士見平小屋～瑞牆山荘15:20～16:40 茅崎16:53(あづさ44号)=18:19立川

【2日目】↑2,599m ↗909m ↘△1,205m 歩6:25 岩・鎖 M3.5】

【コメント】標高1810mの富士見平小屋でテント泊します。寝袋、個人用マット、食料を各自持参下さい。テントに荷物を置いて軽装で百名山の金峰山を往復します。初日はロープワーク練習(3種類)もします。

2 10/10(金)～11(土)	栗駒山	リーダー: 丹治 昌矩 090-8877-1895
集合時間: 11時00分	集合場所: JR大宮駅東北新幹線ホーム前方	mt1234z@docomo.ne.jp LINEも可

※表記の見方 電車= 船～ 飛行機・ヘリ→ 車・バス— 徒歩…



標高	累積標高差		歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無						ランク
	登り↑	下り↓			岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	
1,626m	608m	△605m	約6時間00分	約 2,063 kcal 2,058ml	なし	なし	なし	なし	なし	なし	M1.5

【行程】 [1日目] 10日大宮11:10=(はやぶさ17号)=12:38一ノ関(昼食)14:30—16:06須川高原温泉(泊)



[2日目] 11日宿発8:00…8:30自然観察路分岐…9:30山頂分岐…11:00栗駒山山頂(昼食)12:00…12:30東栗駒山コース…14:00いわかがみ平15:00—16:15くりこま高原駅16:58=(はやぶさ110号)=18:31大宮

【2日目 ↑1,626m ↗608m ↘605m 歩6:00 危なし M1.5】

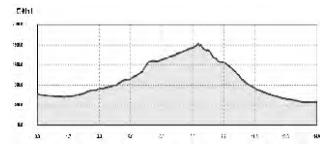
【コメント】 切符は各自購入。宿泊代紅葉時期で高め、2食付き17,600円。定員9名。一ノ関から須川高原温泉行きのバスは午後は14:30のみ。

3	10/12(日) 滝子山	リーダー: 三井 慎一 090-2665-2597 shin_mti_580312@yahoo.co.jp LINEも可
集合時間: 7時45分 集合場所: JR中央本線笹子駅		

標高	累積標高差		歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無						ランク	
	登り↑	下り↓			日帰り	岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	
1,610m	1,225m	△1,369m	約6時間40分	約 2,625 kcal 2,287ml	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	M3

【行程】 笹子駅…桜公園…南稜入口…道証地蔵…曲沢峠分岐…大谷ヶ丸分岐…滝子山(昼食)…1590三角点…林道終点…初狩駅

【コメント】 笹子駅から周回コースを巡ります。行きは沢や滝の景観を楽しみます。



4	10/16(木)～17(金) 奥日光湯元刈込湖から切込湖	リーダー: 斎藤 純一 090-8648-1044 matsuandsakura0416@gmail.com LINEも可
集合時間: 7時50分 集合場所: 東武特急専用ホーム改札口		

標高	累積標高差		歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無						ランク	
	登り↑	下り↓			宿泊	岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	
1,739m	820m	△781m	約7時間00分	約 2,756 kcal 2,401ml	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	M2.5

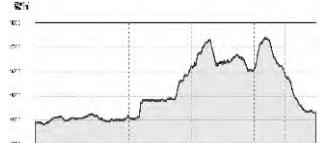
【行程】 [1日目] 北千住8:03=(スペーシアX1号)=9:39東武日光9:45—10:49赤沼…小田代ヶ原…泉門池…湯滝…湯ノ湖…湯元温泉(亀の井ホテル泊)

【1日目 ↑1,486m ↗232m ↘△143m 歩3:00 危なし S2】

[2日目] ホテル出発8:00…刈込湖…切込湖…涸沼…山王見晴らし(昼食)…光徳温泉15:02—16:06東武日光=(けごん42号)=18:02北千住

【2日目 ↑1,739m ↗588m ↘△638m 歩4:00 危なし M1.5】

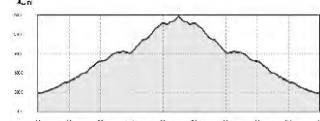
【コメント】 戦場ヶ原を歩き、翌日は山ふところの湖を通り紅葉の中を歩きます。亀の井ホテル(0288-62-2700 17,000円)、バス周遊券、特急券乗車券はこちらで用意します。10名限定です。



5	10/18(土) 丹沢・塔ノ岳(大倉尾根往復)	リーダー: 油谷 直 090-7845-5106 nao_yutani@yahoo.co.jp LINEも可
集合時間: 7時00分 集合場所: 小田急・渋沢駅改札前		

標高	累積標高差		歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無						ランク	
	登り↑	下り↓			日帰り	岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	
1,491m	1,495m	△1,495m	約8時間20分	約 3,281 kcal 2,858ml	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	M3

【行程】 渋沢駅北口一大倉…観音茶屋…駒留茶屋…立花山荘…塔ノ岳山頂…立花山荘…駒留茶屋…観音茶屋…大倉…渋沢駅北口

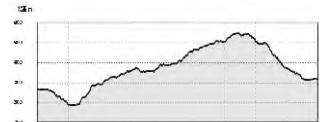


【コメント】 通称バカ尾根と呼ばれる、階段が多い単調できついコースで下りは膝にきます。山頂は展望よいです。山登りのトレーニングをしたい方向け。

6	10/20(月) 甲州街道歩きその⑦(上野原宿～鳥沢宿)	リーダー: 飯田 玲子 080-2036-0312 papa3iida@docomo.ne.jp
集合時間: 8時00分 集合場所: JR上野原駅改札口		

標高	累積標高差		歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無						ランク	
	登り↑	下り↓			日帰り	岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	
560m	525m	△386m	約6時間00分	約 2,063 kcal 2,058ml	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	M1

【行程】 JR上野原駅8:32—8:39大明城高校入口…12:00野田尻宿…座頭転ばし…15:00犬目宿…恋塚一里塚…16:30JR鳥沢駅着



【コメント】 中央線から遠く離れた山腹の、アップダウンを繰り返す約15kmの道のりを※表記の見方 電車= 船～ 飛行機・ヘリ→ 車・バス— 徒歩…

一気に歩きます。尾根伝いに左右の山々を眺めながら、宿場から宿場へと進んでいく楽しさと苦労が味わえそうです。

10/25(土)～26(日) 苗場山	リーダー: 木曾 一彦 090-4380-6512
集合時間: 8時15分 集合場所: JR越後湯沢駅改札	wildlife0915@gmail.com LINEも可
標高 累積標高差 歩行時間 上:消費量/下:水分量 危険箇所の有無 ランク	
登り↑ 下り↓ 宿泊 約 5,931 kcal 岩場 鎖場 ハシゴ 渡渉 悪路 雪山	あり あり なし なし なし なし
2,145m 1,474m △1,858m 約13時間00分 4,459ml	M5

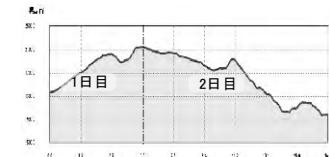
【行程】 [1日目] 東京7:04=(とき303)=8:10JR越後湯沢駅—和田小屋…下ノ芝…上ノ芝…小松原分岐…神楽峰分岐…苗場山…苗場山山頂ヒュッテ(泊)

【1日目 ↑2,145m ↘932m ↘△154m 歩5:30 岩・鎖 M2.5】

[2日目] 苗場山…苗場山神社…湿原入口…赤倉山…分岐…赤湯温泉…林道終点—JR越後湯沢駅

【2日目 ↑2,145m ↘542m ↘△1,705m 歩7:30 岩・悪 M3.5】

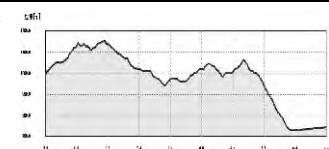
【コメント】 百名山の苗場山を登山します。山肌の色づきと山頂付近の池塘を楽しみます。行き、帰りタクシーチャーター。2日目は赤湯温泉「山口館」にて温泉に浸かります(500円)。苗場山山頂ヒュッテは1泊2食11,000円。



10/26(日) 丸岳から芦ノ湖展望公園	リーダー: 坂本 裕子 090-1405-5495
集合時間: 8時40分 集合場所: 箱根湯本駅 改札口	yuko.yonsan@docomo.ne.jp LINEも可
標高 累積標高差 歩行時間 上:消費量/下:水分量 危険箇所の有無 ランク	
登り↑ 下り↓ 日帰り 約 1,547 kcal 岩場 鎖場 ハシゴ 渡渉 悪路 雪山	なし なし なし なし なし なし
1,058m 640m △700m 約4時間30分 1,544ml	M1.5

【行程】 箱根湯本バス停9:00—9:31乙女峠バス停…乙女峠…丸岳…長尾峠…富士見ヶ丘公園…芦ノ湖展望公園…湖尻水門…桃源台-箱根湯本=小田原

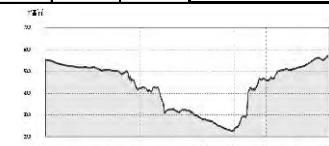
【コメント】 東に仙石原、芦ノ湖、右に富士山麓、駿河湾と景観を楽しみながら歩く事が出来るコースです。



10/27(月) 中里富士塚から滝の城址	リーダー: 堀口 昭 090-9963-1919
集合時間: 10時00分 集合場所: 西武池袋線清瀬駅改札口	LINE可
標高 累積標高差 歩行時間 上:消費量/下:水分量 危険箇所の有無 ランク	
登り↑ 下り↓ 日帰り 約 1,369 kcal 岩場 鎖場 ハシゴ 渡渉 悪路 雪山	なし なし なし なし なし なし
56m 55m △52m 約3時間00分 1,029ml	W2

【行程】 清瀬駅…三神社…中里富士塚…金山緑地…滝の城址…東福寺…東所沢駅

【コメント】 富士山信仰の富士塚と北条氏照の支城「滝の城」を訪ねます。



2025(令和7)年 11月山行予定

11/1(土)～3(月) 神津島・天上山＆島トレック	リーダー: 木曾 一彦 090-4380-6512
集合時間: 8時00分 集合場所: 東京竹芝客船ターミナル1F	wildlife0915@gmail.com LINEも可
標高 累積標高差 歩行時間 上:消費量/下:水分量 危険箇所の有無 ランク	
登り↑ 下り↓ 宿泊 約 5,053 kcal 岩場 鎖場 ハシゴ 渡渉 悪路 雪山	なし なし なし なし なし なし
572m 1,151m △1,217m 約12時間50分 4,402ml	M3

【行程】 [1日目] 竹芝客船ターミナル8:35～12:20神津島…神津島オートサービス(レンタサイクル)—菊乃屋—(西海岸ハイキングコース)—神津島オートサービス…菊乃屋(泊)

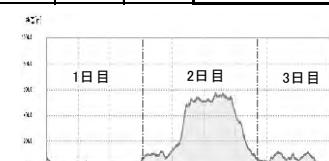
【1日目 ↑115m ↗233m ↘△233m 歩3:30 危なし S2】

[2日目] 宿…黒島登山口…黒島山頂十合目…黒島展望山…裏砂漠…表砂漠…天上山…不動池…天空の丘…ババア池…白鳥登山口…菊乃屋(泊)

【2日目 ↑572m ↗712m ↘△712m 歩5:30 危なし M1.5】

[3日目] 宿…(はるか展望台と十字架コース)…神津島港12:55～16:30竹芝客船ターミナル

【3日目 ↑110m ↗206m ↘△272m 歩3:50 危なし S2】

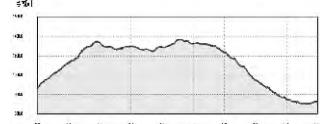


※表記の見方 電車= 船～ 飛行機・ヘリ→ 車・バス— 徒歩…

【コメント】 神津島で島内トレックと花の百名山・天上山のハイキングをします。レンタサイクルでの移動も検討。海の幸が高評価の菊乃屋で連泊します(12,900円×2日)。高速ジェット船の予約は9/1から東海汽船(03-5472-9999)にて受付(カード決済のみ、予約No.取得)。各自で往復のチケットを購入してください。定員10名、詳細は木曽まで

11	11/2(日)	奈良倉山	リーダー: 丹治 昌矩 090-8877-1895
	集合時間: 8時25分	集合場所: 上野原駅前バス停	mt1234z@docomo.ne.jp LINEも可
	標高	累積標高差	歩行時間 上:消費量/下:水分量
	登り↑	下り↓	日帰り 約 1,719 kcal
	1,368m	500m	△650m 約5時間00分 1,715ml
			危険箇所の有無 岩場 鎖場 ハシゴ 渡渉 悪路 雪山
			なし なし なし なし なし なし
			ランク M1.5

【行程】 上野原8:35—9:42鶴峠…奈良倉山11:10…松姫峠(昼食)12:10…鶴寝山12:40…山沢入りのヌタ13:20…14:40小菅の湯(入浴)16:38—18:00上野原



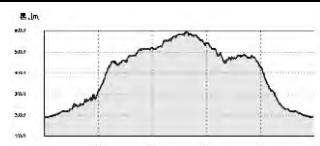
【コメント】 広葉樹に覆われた晩秋の尾根から小菅の湯まで行きます。時間があればお湯に浸かって帰ります。

*	11/8(土)	役員・リーダー会	会場責任者: 片平 俊介 090-2498-5245
	集合時間: 14時00分	集合場所: 祖師谷地区会館(予定)	katahira@nature.email.ne.jp LINEも可

※ 今回より会場を祖師ヶ谷大蔵駅近くの祖師谷地区会館に変更予定。13時より入れます。

12	11/9(日)	高尾山(2号路~1号路~4号路)	リーダー: 油谷 直 090-7845-5106
	集合時間: 8時50分	集合場所: 京王・高尾山口改札前	nao_yutani@yahoo.co.jp LINEも可
	標高	累積標高差	歩行時間 上:消費量/下:水分量
	登り↑	下り↓	日帰り 約 1,346 kcal
	599m	791m	△791m 約3時間55分 1,343ml
			危険箇所の有無 岩場 鎖場 ハシゴ 渡渉 悪路 雪山
			なし なし なし なし なし なし
			ランク M1.5

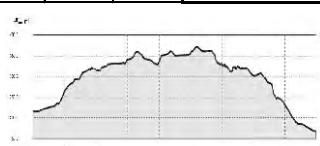
【行程】 高尾山口駅…琵琶滝…2号…1号路…高尾山山頂…いろはの森コース…4号路…2号路…高尾山口駅



【コメント】 登りは2号路と1号路を使い高尾山山頂へ、下りは4号路と2号路経由して駅まで下ります。

13	11/10(月)	天王山から堂所山	リーダー: 堀口 昭 090-9963-1919
	集合時間: 9時20分	集合場所: JR橋本駅改札口	LINE可
	標高	累積標高差	歩行時間 上:消費量/下:水分量
	登り↑	下り↓	日帰り 約 1,369 kcal
	370m	259m	△308m 約3時間00分 1,029ml
			危険箇所の有無 岩場 鎖場 ハシゴ 渡渉 悪路 雪山
			なし なし なし なし なし なし
			ランク S2

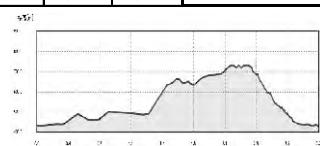
【行程】 橋本駅9:32—串川グラウンド前バス停…天王山…平代山…堂所山…監視所山…聖天堂…津久井警察署前バス停…橋本駅



【コメント】 信玄と北条の三増合戦の信玄古道周辺のハイキングコースを歩きます。

14	11/15(土)	西上州・立処山	リーダー: 片平 俊介 090-2498-5245
	集合時間: 6時50分	集合場所: 赤羽発6:50車内 後ろから2両目	katahira@nature.email.ne.jp LINEも可
	標高	累積標高差	歩行時間 上:消費量/下:水分量
	登り↑	下り↓	日帰り 約 917 kcal
	731m	400m	△400m 約2時間40分 915ml
			危険箇所の有無 岩場 鎖場 ハシゴ 渡渉 悪路 雪山
			あり あり なし なし なし なし
			ランク M1.5

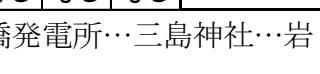
【行程】 赤羽6:50=8:20新町8:30—10:41古鉄橋…稜線登り口…国道下降点…立処山…立処山鍾乳洞…古鉄橋15:33—17:38新町17:43=19:09赤羽



【コメント】 西上州の岩山を登ります。整備されていない鍾乳洞の入口付近を探索します。ヘルメットとヘッドランプを持参ください。

15	11/16(日)～17(月)	甲州街道歩きその⑧(鳥沢宿～大月宿～阿弥陀街道宿)	リーダー: 飯田 玲子 080-2036-0312
	集合時間: 9時45分	集合場所: JR鳥沢駅改札口	papa3iida@docomo.ne.jp
	標高	累積標高差	歩行時間 上:消費量/下:水分量
	登り↑	下り↓	宿泊 約 2,922 kcal
	607m	508m	△224m 約8時間30分 2,916ml
			危険箇所の有無 岩場 鎖場 ハシゴ 渡渉 悪路 雪山
			なし なし なし なし なし なし
			ランク M1

【行程】 [1日目]鳥沢駅10:00…猿橋…猿橋公園…郷土資料館見学(110円)…駒橋発電所…三島神社…岩



※表記の見方 電車= 船～ 飛行機・ヘリ→ 車・バス— 徒歩…

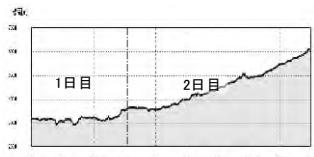
殿城址ふれあいの館…15:30 大月駅(東横イン泊)

【1日目 ↑358m ↘234m ↘△190m 歩3:00 危なし S1】

[2日目]大月駅8:30…下初狩宿本陣跡(山本周五郎誕生之地碑)…小山田信茂の首塚…毒蛇済度旧跡…阿弥陀街道宿…15:30 笹子駅

【2日目 ↑607m ↘274m ↘△34m 歩5:30 危なし S2】

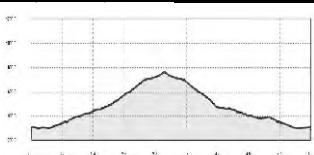
【コメント】一泊歩きで旅人気分を味わいます。夜の猿橋、紅葉のライトアップも必見！ 笹子に向かいほぼ平坦な道が続きます。本陣等の建物が残り、街道の雰囲気が楽しめる。日帰り参加も可。宿泊の予約は各自でお願いします。東横イン(0544-21-2045)ツインルームご希望の方は相談ください。



16	11/23(日) あしがくぼ果樹公園村 リーダー: 太田 美子 090-7843-0689 集合時間: 10時20分 集合場所: 西武秩父線芦ヶ久保駅改札口 y.k.ohta.0010@gmail.com LINEも可									
標高	累積標高差	歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無				ランク		
登り↑	下り↓	日帰り	約 913 kcal	岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	S2

【行程】芦ヶ久保駅…道の駅果樹公園あしがくぼ…フルーツガーデン…農村公園…木の子茶屋…カタクリ群生地…農村公園…道の駅果樹公園あしがくぼ…芦ヶ久保駅

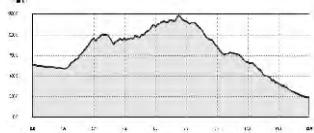
【コメント】芦ヶ久保果樹公園は日向山の南斜面に、約30件の観光農園が点在する”農園村”で、ブドウ、りんご、プラムなどの味覚狩りが楽しめる。購入したいかたはマイバッグをお持ちください。



17	11/29(土) 丹沢表尾根縦走 リーダー: 石川 彌 080-1151-1283 集合時間: 7時00分 集合場所: 小田急線秦野駅ヤビツ峠行バス停 anseilen7546@yahoo.co.jp LINEも可									
標高	累積標高差	歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無				ランク		
登り↑	下り↓	日帰り	約 4,134 kcal	岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	M4

【行程】ヤビツ峠…二ノ塔…三ノ塔…烏尾山…行者ヶ岳…新大日…塔ノ岳…花立…堀山の家…見晴茶屋…大倉

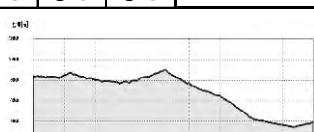
【コメント】丹沢表尾根を縦走します。前半はアップダウンが続き、岩場、鎖場があります。後半は大倉尾根(通称バカ尾根)を約3時間半下ります。日暮れ時間との戦いとなりますので、ヘッドランプ必携です。



18	11/30(日) 日の出山 リーダー: 田中 昭男 090-2654-6025 集合時間: 9時00分 集合場所: 御嶽駅改札 t088-m.a.climber@docomo.ne.jp LINEも可									
標高	累積標高差	歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無				ランク		
登り↑	下り↓	日帰り	約 1,369 kcal	岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	S2

【行程】JR御嶽駅9:12—御岳山ケーブル下一御岳山駅…神代ケヤキ…日の出山…クロモ岩…新旧道分岐…つるつる温泉—武藏五日市駅

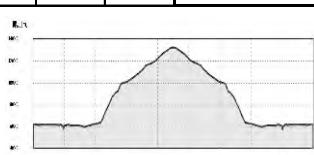
【コメント】頂上から関東平野が一望でき、そこからの眺望は絶景です。天気が良ければ、スカイツリーや都心のビル街も見えるでしょう。ツルツル温泉は肌がツルツルになるアルカリ性天然温泉です(希望者のみ)。



19	12/6(土) 奥多摩・金袋山(地図読み) リーダー: 片平 俊介 090-2498-5245 集合時間: 7時00分 集合場所: 立川駅青梅行ホーム中央付近 katahira@nature.email.ne.jp LINEも可									
標高	累積標高差	歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無				ランク		
登り↑	下り↓	日帰り	約 1,776 kcal	岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	M2

【行程】立川7:15=(ホリデー快速おくたま1号)=7:46青梅7:49=8:24奥多摩8:35—9:09東日原…一石山神社…人形山…金袋山…人形山…一石山神社…東日原17:30—17:57奥多摩18:19=18:56青梅=19:31立川

【コメント】昭文社の登山地図では破線コース。標識の少ない山で地図読みを実践しながら歩きます。プレートコンパス、2万5千分の1地形図「武藏日原」を持参ください。時間がかかる可能性があるのでヘッドランプを持参の事。



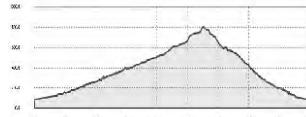
※表記の見方 電車= 船～ 飛行機・ヘリ→ 車・バス— 徒歩…

20 12/7(日) 高松山 リーダー: 三井 慎一 090-2665-2597
集合時間: 8時10分 集合場所: 小田急線新松田駅改札口 shin_mti_580312@yahoo.co.jp LINEも可

標高	累積標高差		歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無						ランク
	登り↑	下り↓			岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	
801m	986m	△986m	約4時間30分	1,544ml	なし	なし	なし	なし	なし	なし	M2

【行程】 新松田駅8:25—8:35高松山入口…トイレ…尺里峠…高松山(昼食)…ビリ堂…農道終点…高松山入口(15:37—15:49新松田駅)

【コメント】 大野山とともに丹沢前衛の山、冬の高松山を登ります。下山時、バスの時間により、東山北駅まで歩きます。

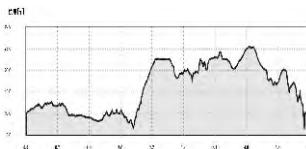


21 12/8(月) 上野の山から東大、湯島、本郷ウォーク リーダー: 堀口 昭 090-9963-1919
集合時間: 10時00分 集合場所: 上野西郷隆盛銅像前 LINE可

標高	累積標高差		歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無						ランク
	登り↑	下り↓			岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	
25m	62m	△61m	約3時間00分	1,029ml	なし	なし	なし	なし	なし	なし	W2

【行程】 銅像…摺鉢山古墳…上野東照宮…旧岩崎邸庭園…湯島天神…東大龍岡門…三四郎池…赤門…折り紙会館…神田明神…湯島聖堂…お茶の水駅

【コメント】 上野公園の最高峰から湯島、本郷の名所を歩きます、三四郎池のほとりでランチを楽しめます。

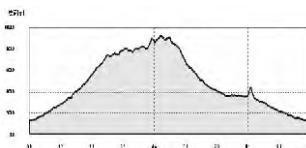


22 12/13(土) 大山三峰山 リーダー: 野上 元男 080-5930-0421
集合時間: 7時30分 集合場所: 本厚木駅(5番バス停7:40発乗車) mrnogami@nifty.com LINEも可

標高	累積標高差		歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無						ランク
	登り↑	下り↓			岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	
935m	1,188m	△1,202m	約6時間20分	2,172ml	あり	あり	あり	なし	あり	なし	M3

【行程】 煤ヶ谷…分岐…三峰山南峰(昼食)…分岐…不動尻…山神隧道…広沢寺温泉…広沢寺温泉入口バス停

【コメント】 本コースは今年3月に計画したが降雪のため中止。リベンジの山行です。ちょっとハードだが静かな山行を楽しむ。

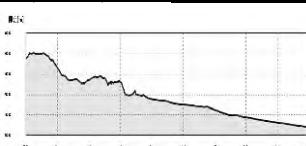


23 12/21(日) 国分寺崖線お鷹の道とハケの道 リーダー: 片平 恵子 090-8859-9061
集合時間: 9時30分 集合場所: JR西国分寺駅改札口 katahirakeiko@marine.email.ne.jp LINEも可

標高	累積標高差		歩行時間	上:消費量/下:水分量	危険箇所の有無						ランク
	登り↑	下り↓			岩場	鎖場	ハシゴ	渡渉	悪路	雪山	
80m	11m	△45m	約2時間10分	743ml	なし	なし	なし	なし	なし	なし	W2

【行程】 西国分寺駅…武藏国分寺跡(資料館見学100円)…お鷹の道…ハケの道…都立野川公園…一之橋バス停…京王線調布駅

【コメント】 お鷹の道、ハケの道と呼ばれる、国分寺崖線下の清流沿いを歩きます。野川公園では自然観察センターを散策します。7月に中止にした計画と同じコースです。



今後の山行予定 PreNotice

月	日	方面/山域/山行名	リーダー	コメント
中止		岩手山	片平俊介	噴火警戒レベル2のため
冬		冬の夏沢鉱泉	調整中	
冬		北高尾北陵	調整中	
3月	下旬	野伏ヶ岳	片平俊介	春山/テント泊/要アイゼンピッケル
4月		熊野古道(中辺路)	片平俊介	2泊3日、ゲストハウス利用



山行記録

※表記の見方 電車= 船～ 飛行機・ヘリ→ 車・バス— 徒歩…

4月7日(月) 七生丘陵西コース 大元 正実
リーダー 堀口 昭 サブリーダー 渡辺 利夫
参加者 赤江、大元、岡田、尾西、柿実、神田(朱)、佐藤(幸)、谷、藤ノ木、山田(温)、渡辺(利)、渡邊(信) 計13名

やや肌寒い曇り空のもと、高幡不動駅からすぐの参道に入ると、朱塗りの五重塔と堂々と構えた仁王門が見える。境内の正面には莊厳な不動堂が佇み、左手には新選組副長「土方歳三」の全身像が建立されている。像を見上げつつ通り過ぎて、五重塔をバックに集合写真。高幡城跡へは八十八箇所巡りの入り口から上がる。道の脇にはアジサイの蕾がそこかしこにあり、モミジなど木々は若葉を勢いよく茂らせている。10分ほどで城跡の広場にたどり着く。見晴らし台からは日野の町並みが眼下に広がり爽快な気分だ。小休止後、急坂を下り「かたらいの路」コースへと足を進める。一旦住宅地に出てしばらく歩く。南平東地区センター脇の階段を登り「かたらいの路」に。多摩動物公園の柵の外側に沿ったアップダウンのある山道だ。前夜の雨で粘土質の土や、落葉のジュウタンで滑りやすい所もあり気を付けて歩く。園内から時々動物や鳥の鳴き声が聞こえ、大鷲(?)やオランウータンが柵から垣間見える。途中ベンチのある広場にて昼食、集合写真。休憩後、七生公園に入り雑木林を散策。道の脇にはノアザミやタツナミソウ等様々な草花が群生している。最寄りの多摩動物公園駅にて解散。新緑若葉の季節のなか、多摩丘陵を歩き自然に親しんだ一日となった。

5月17(土) 河津七滝 木曾 一彦
リーダー 木曾 一彦
参加者 飯田、木曾(妻)、渡邊(信)、福井(木曾友人) 計5名

朝からあいにくの雨。伊豆急行「河津」駅からバスに乗車して河津七滝へ。予定していた当初のコースは水生下まで行き寒天橋や旧天城トンネル、踊り子歩道を含めていたのだが雨のため大幅にカットし河津七滝に限定。雨合羽を着て増水し勢いよく叩きつける滝を幾つも見ながら下流に下る。釜滝一海老滝一蛇滝一初景滝一出会い滝手前あたりで古民家移築したお洒落ななカフェで休憩。最後は七滝温泉ホテルにて冷えた身体を温泉で温め帰路につきました。

5月18日(日) 八重山～能岳 田中 昭男
リーダー 田中 昭男 サブリーダー 飯田 玲子
参加者 飯田、大川、佐藤(幸)、杉田、丹治、千代、虎地、中谷、根本、山本(加)、渡邊(信)
計12名

天気予報によると、一日中曇りの様である。新緑の中、鶯の鳴き声を聞きながら登る。展望台に着くと、雲は高く、丹沢、三つ峠、権現山等の山々が見えた。10分位すると、残雪の美しい富士山が顔を出してくれた。ラッキー！11時45分、八重山に着き、富士山を見ながらの昼食。ここも鶯の鳴き声を聞きながらの昼食である。食後、能岳、虎丸山に向かう。能岳も展望良し、そして、虎丸山に向かう。急な登りにロープが有り、そこを登ると、神社がある虎丸山の頂上である。休憩をとり、登山口に向かう。かなりのアップダウンがあり、登りがいがある低山であったが、皆様元気に登山口に着きました。

5月23日(金) 観音崎 黒田 美知子
リーダー 太田美子
参加者 岡田、黒田、斎藤(純)、立花、藤ノ木 計6名

京急馬堀海岸駅からバスで走水神社へ。女子運アップのパワースポットとして知られる。観音崎ボーラードウォークは、海沿いのウッドデッキで歩き易く猿島が目の前、眺めは最高。横須賀美術館では前庭のクローバーの群生が真白い絨毯の様で美しく、谷内六郎の絵画にほっこりする。砲台跡、観音崎灯台を巡り海の見晴し台でゆっくりランチの筈が大事件発生!!何と上空からトンビが猛スピードで急降下、メンバーの大事な弁当を奪い去った。一同呆然と空を見つめるとまだ悠々と旋回している。木陰に移動して早々にランチを済ませバスで横須賀駅前のヴェルニー公園へ。満開の鮮やかな薔薇も見られ盛り沢山の一日でした。

5月24日(土)～25日(日) 加仁湯～奥鬼怒沼湿原 大川 康子
リーダー 野上 元男 サブリーダー 一政 茂
参加者 青山、飯田、一政、大川、片平(恵)、木曾、鈴木 計8名

[1日目] リバティきぬで鬼怒川温泉着。市営バス乗換、女夫淵で下車。軽めの昼食後八丁の湯、八重桜が満開の加仁湯を通過し、ブナ平へと歩みを進める。新芽、若葉に揺れるブナ林、思い思いに

森林浴を満喫し、3時間の散策後加仁湯へ戻る。山肌に流れる滝を仰ぎつつ、混浴露天で数種の泉質を楽しみ、美味しい料理にも満足、雨音を聞きながら布団にもぐった。

[2日目] 4時起床朝湯へ。「雨が上がってる！」とリーダーの声。6時55分出発。オロオソロシの滝展望台で朝食のオニギリを頬張り出発。急登を行くと唸りをあげ流れ落ちる滝が目の前に。1人づつ慎重に渡る。春景色から一変残雪の山に。リーダーの足跡をたどり緊張の1歩1歩。危険な2つ目の渡渉もクリア。難所続きで大幅にタイムロス。目標のT字路を断念。ランチタイムを目指して急ぎ宿へ。昼食に間に合い4度目の温泉を。桜に若葉、渡渉残雪そして混浴、ハプニング続出で面白くも贅沢な山行を終え無事家路に。

5月31日(土) 甲州街道歩きその⑥ 飯田 玲子
リーダー 片平恵子 サブリーダー 飯田玲子
参加者 飯田、石川、片平(俊)、黒澤、黒田、佐藤(幸)、立花、田中、丹治、野上、藤ノ木、村田
計13名

予報通りの雨。それも大雨！！昔の旅人は、こんな日にも歩みを進めていたのだろうか？ミノは役に立っていたのだろうか？と想像しながら、アップダウンを繰り返す山あいの道をもくもくと歩きました。江戸時代から人気だったという上野原の酒まんじゅう。少々固くなっていて残念でしたが、100年以上守られてきた伝統の味を楽しみました！以下、参加者の藤ノ木さんからの覚え書きです「雷鳴轟く雨の街道歩き。休憩も無くただひたすら歩く姿を見て他人は何をおもうだろうか？こんな楽しい催しを知らない人の方が可哀想…。歩きの最後は雷鳴もBGMに聞こえます」。

6月1日(日) 高尾山(6号路～4号路～蛇滝口～高尾駅) 油谷 直
リーダー 油谷 直
参加者 合田、杉田、三井 計4名

京王・高尾山口駅から出発して妙音橋手前で6号路に入る。琵琶滝を過ぎたあたりで当然の大渋滞。何事かと思って先に進むとセッコクという高木に咲く花の写真を撮る人が多くいたので、その後ろが大渋滞となっていた。その後は順調に進み10:40には高尾山の山頂へ到着。昼食をとり11:40には下山開始。4号路を経て蛇滝口へ下り、JR高尾駅へ向かって歩く。途中、駒木野庭園で庭園を眺めながらお茶を飲んで一休み。14:55には高尾駅に到着。天気もそれほど暑くなく、程よい散歩のようなコースでした。

6月7日(土)～8日(日) 雲取山(テント泊) 常吉 晃子
リーダー 片平 俊介 サブリーダー 片平 恵子
参加者 青山、柿実、片平(恵)、佐藤(幸)、杉田、常吉 計7名

[1日目] 鴨沢バス停発8:20。樹林帯に入るとエゾハルゼミやヤマガラの鳴き声が聞こえはじめ、小袖乗越～水場を過ぎて堂所で昼食11:30。「平将門迷走ルート」という看板が道沿いに立っていて話がはずむ。七ツ石小屋分岐を過ぎて五十人平着14:30。整備されたばかりでトイレが広く綺麗！眼前に広がる景色も素晴らしい！幕営のA班(青山、柿実、片平(恵))と別れ、B班(片平(俊)、佐藤、杉田、常吉)は雲取山荘をめざす。雲取山の巻道が悪路で手間取り山荘着16:15。テント場奥で幕営。テント内で炊事し就寝20時。夜間に鹿の鳴き声が聞こえた。

[2日目] B班起床5時前。出発7:10～山頂着7:45。山頂には古いものから複数の三角点があった。東京都最高峰の景色を楽しむうちA班着8:05。一晩別だっただけなのに会えて嬉しい！下山開始8:25。小雲取山～五十人平でA班のテントを撤収し、予定変更して七ツ石山に向かい山頂で昼食10:55。七ツ石山小屋11:45～堂所12:40を過ぎて鴨沢バス停着14:45。奥多摩駅に戻り、駅で解散。早朝雨が降ったりはしたが、基本晴れの中の歩きで重い荷物もあまり気にならず、ロングコースを楽しめた山行となった。

6月8日(日) 野川、谷戸川、仙川、丸子川水質検査 木曾 一彦
リーダー 木曾 一彦 サブリーダー 渡邊 信広
参加者 渡邊(信)、大沢夫婦(お試し) 計4名

9:00JKKカーメスト大蔵の杜8-9号棟前の大蔵湧水公園にてお試し参加の大沢ご夫婦と合流。この水質調査も木曾＆渡邊コンビで30年を超える日本全国の参加団体としては最古参に！主に野川中心に合計11ポイントの水を採水。理化学研究所のパックテストCOD(化学的酸素要求量)に採水した水を漬けて色変化で河川の汚染度を判別します。身近な自然環境に触れ合い自分たちで簡単に水質

調査が出来て大沢さんご夫婦も満足。夕方からはオプションで都立野川公園に行き蛍鑑賞。大沢ご夫婦の他に2名非会員の方が来られました。

6月9日(月) 荒幡富士から八国山

清水 加奈子

リーダー 堀口 昭

参加者 大元、尾西、河合、神田(朱)、清水、谷、藤ノ木、渡辺(利)、渡邊(信)、渡部(真) 計11名

なだらかな狭山丘陵、それぞれのペースで楽しめたコースでした。西武狭山線は西所沢から西武球場前駅へ続く単線。下山口駅にあつまり、アスファルトの道から土に変わって程なく、こんもりとした荒幡富士が見えてきました。十数年かけて土を盛り、それを拝んだ昔の人々の思いはいかばかりだったでしょう。トロの森の雑木林を気持ちよく抜け、所沢七福神めぐりにもある光蔵寺、続いて八国山公園。木々の間をあるく木陰の道が続きます。途中の八幡さまには新田義貞の碑がありました。線路に近い広場に出て、机と椅子での食事。素麺はキリッと氷水で冷たく、薬味も色々と入って一同リーダーに感謝。のんびりとした後には北山公園で色とりどりの菖蒲を堪能しました。リーダーから手渡されたコースの解説は30年近く前の新聞からのコピー。今日という日につなげて下さった重みに、美登会の奥深さを感じずにはいられませんでした。

6月14日(土)～15日(日) 会津駒ヶ岳

リーダー 丹治 昌矩

豪雪の為、7/27-28に変更しました。

6月22日(日) 南沢あじさい山

坂本 裕子

リーダー 坂本 裕子 サブリーダー 野上 元男

参加者 太田、岡田、恩田、柿実、片平(恵)、河合、神田(朱)、神田(陣)、合田、斎藤(純)、清水、千代、杉田、丹治、中谷、野上、藤ノ木、山本、渡部(真) 計20名

武蔵五日市駅を電車の遅れもあり9時55分出発。2班に分かれて車道をゆっくり歩き10時45分頃南沢あじさい山到着。街道沿いのあじさいの色づきが良くないのが気になりながら、入場料を払って見学したがやはり雨が少ないせいか元気のない色艶のないあじさいでちょっと残念でした。金毘羅山での食事は屋根付きの場所で暑さがしのげてゆっくり食事が出来ほつとしました。武蔵五日市駅には14時半前に18名着。途中あじさいのみで帰る人と温泉に寄っての人と2名別行動し、大勢参加の山行で皆さんのが声掛けに助けられ楽しい時間でした。

6月29日(日) 櫛形山

木曾 一彦

リーダー 木曾 一彦

参加者 柿実、木曾(妻)、常吉、深沢、渡邊(信)、中川・緒形(ともに木曾友人) 計8名

小田急線・祖師ヶ谷大蔵駅に集合しクルマ2台で出発。中央道から中部横断自動車道経由して増穂ICを下り一般国道から林道に入る。狭く曲がりくねった車道を延々と20km以上の走り池ノ茶屋登山口に到着。ストレッチ体操をして登山開始。標高がすでに高いため涼しい。7月前なのにひぐらしの大合唱でまるで晩夏のようだ。北岳展望台から本来眼前に見える北岳をはじめとする南アルプスの峰々が地上の高温による水蒸気のせいか霞んでしまって見えない。もみじ沢～裸山のコル～アヤメ平とトップを交代しながら進む。昔はアヤメが大群生していたアヤメも鹿の食害により激減してしまったようである。鹿対策の柵が幾重にも張り巡らされている。アヤメ平でランチし櫛形山山頂へ向かう。残念ながらガスっていて山頂からの眺望は今一つ。日本カモシカと遭遇。ぐるっと周遊して池の茶屋登山口へ。帰路、近くの赤石温泉にて茶色の濁った源泉に浸かり疲れを癒しました。

7月3日(木)～6日(日) 幌尻岳(テント泊)

石川 彌

リーダー 片平 俊介 サブリーダー 青山 優

参加者 青山、石川、片平(恵) 計4名

百名山の中で、様々な理由で最難関と言われる憧れの山に、テント泊で行きました。事前に、時期やコース選び、共同装備の分担等の打合を複数回実施しました。初日は千歳空港からレンタカーでチロロ林道終点へ(エゾシカと遭遇)。そして林道歩き、沢登り後テント場へ。二日目は渡渉を繰返して沢を登り、そして大雨と強風の中をヌカビラ岳、北戸蔦別岳、戸蔦別岳と縦走。低体温症に注意し、雪渓の残る七つ沼カールでテント泊。熊に遭遇することも無くカールは我々だけで独占でした。三日目は予報通り晴天。稜線のカール入口にテントや水等の重量物をデポし、お花畠の稜線を楽しみながら幌尻岳山頂へ。登頂後はカール入口まで戻り、デポした荷物を背負って戸蔦別岳、北戸蔦別岳を経由してヌカビラ岳の東鞍部テント場へ。到着時刻は17時を過ぎ、最後の夜を楽しむ予定が直

ぐに就寝でした。最終日は雨で増水した沢を何回も渡渉し下山。林道を駐車場まで歩き(熊の糞を発見)無事に下山しました。参考ですが、飲料水対策として、寄生虫エキノコックスの卵を除去する為に浄水器を使用しました。

7月6日(日) 大菩薩嶺 渡邊 信広

リーダー 三井 慎一 サブリーダー 常吉 晃子、渡邊 信広

参加者 河合、杉田、丹治、常吉、中谷、渡邊(信) 計7名

甲斐大和駅から7名は、バスに乗り50分で上日川峠へ、以外に涼しい。山行は緩やか。雲が多く、涼しいのが渡邊の誤算。エゾヒグラシの鳴き声と共に山頂へ。遭遇したシカは人に慣れていますが、お昼を食べながら眺めました。下山コースは結構登りがいがありそうで、時期を見てまた登りたいです。

7月7日(月) 智光山公園から城山砦跡 渡邊 信広

リーダー 堀口 昭

参加者 尾西、柿実、神田(朱)、河合、大元、藤ノ木、谷、渡邊(信) 計9名

狭山市駅改札で待っていると、ジェット機の爆音が。バスに乗り智光山公園に着くと、里山で見かけるクヌギ・コナラ・栗と言った里山の定番の雑木林が広がる。水辺にはハンノキがあり、ホタルのゲージもある。静寂を破ってジェット機の爆音がニイニイ蝉の鳴き声をかき消していました、ここは自衛隊の入間基地から近いようです。ランチを楽しんで、上杉砦へ向かう。田んぼの中の道を歩き、城山の手前でルリタマムシが飛んでいる姿を見ました。

7月12日(土) 奥多摩・小坂志川中流(沢歩き) 片平 俊介

リーダー 片平 恵子 サブリーダー 片平 俊介

参加者 片平(俊)、河合、杉田、田中(昭)、丹治、山本 計7名

曇りで涼しい日だった。笛平バス停から約15分林道を進み入渓した。初心者もいたのでゆっくりペースだった。しばらく遡ると岸の岩にイワタバコが咲いていた。両岸が迫り急流が多くなると、わざと淵の横の岩をへつって進み緊張感を味わった。急流の途中で昼食休憩にした。昼食後は約1mの連続する小滝を登って楽しんだ。湯場ノ沢出合まで登り集合写真を撮った。にこやかに沢を楽しむ表情が撮れた。最後は林道が交差する箇所で遡行を終えた。帰りは遡行した川を林道から見て思い出しながら、ゆっくりとバス停に戻った。

7月15日(火) 国分寺崖線ハケの道 リーダー 片平 恵子

雨予報の為中止にいたしました。

7月20日(日)~21日(月) 十勝岳(テント泊) 山田 明子

リーダー 片平 俊介 サブリーダー 片平 恵子

参加者 青山、片平(恵)、山田(明) 計4名

[1日目] 前泊の白銀荘テント場からバスで十勝岳温泉登山口に移動し出発。霧雨の中、安政の火口分岐で沢を渡渉後、富良野岳分岐から、D尾根に取り付く。急な木の階段の登りが続くが花々が癒してくれる。笛を吹きながら進むが、熊の気配は全くない。上富良野岳の稜線に登り着くと立っているのがやつとの爆風の世界。危険を感じる風のため、迷わず巻道を行く。気持ち良いお花畠を歩いていくと、雪渓の先にぼんやりと避難小屋が見えてきた。空いている気持ちのよい避難小屋でくつろいでいると、急に雨が上がり日がさしてくる。リーダーの「行きますか」の一声で十勝岳を目指す。風にあおられながら最後の急登を登り詰めて十勝岳山頂に立つ。展望はないが、登頂出来てとても嬉しく満足。避難小屋まで気を付けて下り、雪渓で今晚と明日分の水を汲み、浄水した。

[2日目] 朝も霧と強風。昨日、十勝岳に登っておいてよかったです。富良野岳は断念してのんびり下る。上富良野岳では、風で雲が流れ、いろいろな風景が垣間見える。「十勝岳はこんな山だったんだね」と語り合ううちに、十勝岳温泉に着いた。温泉で手足を伸ばし、バスを待った。

7月26日(土)~27日(日) 玉原高原から鹿俣山 斎藤 純一

リーダー 斎藤 純一 サブリーダー 斎藤 貴

参加者 太田、神田(朱)、黒澤、黒田、斎藤(貴)、佐藤(幸)、周藤、千代、渡部(真) 計10名

[1日目] 上越線沼田駅よりシャトルバスにて玉原高原ラベンダーパークに11時30分到着。まずはパーク内のレストランで昼食。ラベンダーやヒマワリの花満開で観光客も多い。我々10名は湿原を目

指してブナ林の中を歩く。大木の多いブナの足元は涼しい。鮮やかなユリや木漏れ日の森と木道の湿原を一周して16時20分宿泊のペンションに入る。入浴、モダンな夕食の後は20時頃全員で夜空の星を見学。

[2日目] 8時45分ペンションを出発。冬季はスキー場となるラベンダーパークの横のブナ林を進む。あまり高低差は無く落ち葉の登山道は涼しくて気持ちが良い……と思ったら鹿俣山(1,636m)の頂上に近づくにつれて笹藪と太陽が当たり出して暑くなる。頂上は狭く、見晴らしも良くない。集合写真だけ撮って20分ばかり下山した所でランチ。食後はゲレンデの中を通り一気に麓まで13時に到着。ソフトクリームを食べ小休止。予定より早く着いた為ここで花畠をゆっくり観賞したいと組と別れて解散としました。ラベンダーとペンションの夕食に満足した2日間でした。

7月27日(日)～28日(月) 会津駒ヶ岳

柿実 藤子

リーダー 片平 俊介 サブリーダー 常吉 晃子

参加者 飯田、大川、柿実、片平(恵)、常吉、深澤、宮川 計8名

[1日目] 北千住6:43発で会津田島下車。バスで駒ヶ岳登山口11:28着。準備体操を済ませ登山開始。いきなりの急登が続く。滝沢登山口を経て倒木を利用したベンチで一休み。暑さはまるで灼熱の森の中を歩いているかのように汗がふきでる。水場に到着14:55。2分ほど急坂を下ると冷たい水。命の水のようだった。ここからは暑さと飛び交うアブだかブヨだかとの鬭い。払っても払っても虫、虫、虫～。やがて山の稜線、山小屋も見え登山道脇に広がるワタスグに心奪われ、駒の小屋5:15到着です。

[2日目] 5時起床、風強く雲の流れが速い。6:30駒ヶ岳頂上を目指す。最高の登山日和。木道が駒ヶ岳頂上まで続き中門岳までアップダウンは少ない。尾瀬を代表する名峰、双耳峰の燧ヶ岳がきれいで見えた。小屋まで戻りいよいよ下山開始9:05。午前中だからか昨日のような暑さも虫も少なく快適な下山。駒ヶ岳登山口13:07着。温泉で汗を流し15:54のバスの時間までそれぞれで楽しみました。駒の小屋に泊った楽しさ、沢山の花と青空、自然がつくりだす雄大な景色、この日この地に立てたからこそこの感激の山行でした。

8月2日(土)～3日(日) 硫黄岳～赤岳

油谷 直

リーダー 油谷 直 サブリーダー 片平 俊介

参加者 青山、飯田、片平(夫妻)、杉田、常吉、深澤、渡邊(信) 計9名

[1日目] 前日までに台風が過ぎ当日は天気も回復。私も含め、あざさ1号の切符が取れなかつたメンバーが多くいましたが、全員茅野駅で無事に合流。タクシーで桜平の駐車場へ。駐車場から歩き10:40に夏沢鉱泉に到着。早めの昼食をとり11:30には夏沢鉱泉を出発。12:20オーレン小屋、13:05夏沢峠を経て硫黄岳へ。天気が良いため暑くなると思いましたが程よく雲が日差しを遮ってくれて快適。山頂の手前で雲行きが怪しくなり少し雨に降られましたが、硫黄岳山頂に着くころには見事に晴れ。しばらく山頂で赤岳、横岳、阿弥陀岳の眺めを楽しみながら休憩をして16:00に硫黄岳山荘へ到着。夕食では浦野さんからワインを2本いただき、食後はネパールから来ているペマさんとも懇談ができました。

[2日目] 硫黄岳山荘を6:00出発。台座の頭の手前でコマクサの群生。時期が遅かったので大分枯れていたが数の多さに驚く。今度は最盛期に見に訪れたい。そこから先へ進むと横岳の岩稜が始まる。両側が切り立った刃のようなナイフリッジや鎖場などの岩稜を超えて地蔵の頭に到着。軽い休憩を取り難所を過ぎた身体の緊張をほぐす。9:10には赤岳手前の赤岳展望に到着。トイレ休憩をとり赤岳へ。残念ながら赤岳山頂ではガスで展望はなし。下りは文三郎尾根をくだり12:30には行者小屋へ到着。行者小屋ではぎょうざ祭り(絶対ダジャレですよね)が開催されていて、昼食に焼きたてのぎょうざを食すことができた。12:30行者小屋出発。14:50美濃戸山荘到着。山荘の前に着くと同時に土砂降りの雨。運よく濡れずにすむ。ここからは歩きやすい林道。歩くピッチを上げて美濃戸口バス停を目指す。頑張って歩いて全員16:00のバスに乗り茅野駅へ無事に到着。大変なコースでしたが、参加した皆さんに助けられて素晴らしい山行となりました。

8月4日(月) 入笠山

千代 夕美子

リーダー 飯田 玲子 サブリーダー 片平 恵子

参加者 岡田、柿実、片平(夫妻)、河合、黒田、佐藤(幸)、千代、田中(昭)、丹治、野上、藤ノ木
計13名

富士見駅から10時のシャトルバスで山麓駅に到着。ゴンドラの乗車券を購入するのに時間がかかり、予定より少し遅れてゴンドラに乗り山頂駅に到着。ゴンドラからは八ヶ岳など山々が見える。山頂のそばの野草園では百合やレンゲショウマなどの花々が咲いている。野草公園から笹の道を歩いていく

と入笠湿原があり、入笠湿原には、花の入笠山と言われるだけあり、さまざまな花々が咲いていた。黄色のクサレダマ、ピンクのヤナギラン、青のサワギキョウ、白のシシウドなど、素敵なお花畠が広がっていました。入笠湿原から入笠山への登山道は熊笹の道で、木陰で涼しく感じました。山頂に着くと360度のパノラマで八ヶ岳などの山々、諏訪湖が見えました。山頂で昼食後、下山。ゴンドラに乗る前に、ソフトクリームを食べる人もいました。シャトルバスで富士見駅到着後解散。入笠山は時期を変えて行きたいと思える素敵なお花の山でした。

8月12日(火)～15(金) 黒部五郎～三俣蓮華岳～双六岳縦走 一政茂・石川彌

リーダー 石川彌 サブリーダー 青山優、片平俊介

参加者 青山、一政、片平(俊)、木曾、佐藤(幸)、常吉、深澤 計8名

[1日目] 雨の富山駅からジャンボタクシーで登山口の折立へ。登るに連れて風雨激しく沢登り状態。森林限界を過ぎてからは低体温症に注意して太郎平小屋へ。乾燥室は満杯でした。

[2日目] 霧の中を雷鳥の歓迎を受け、ハイマツとお花畠の稜線を進み、黒部五郎岳に登頂。残念ながら霧で展望は不可。ジグザグ道を下って黒部五郎カール底へ。氷河の痕跡を残す羊群岩が散らばり、清流が流れる自然庭園を楽しみ黒部五郎小舎へ。夕食はトンカツ。

[3日目] 久しぶりに太陽が顔を出す中、雷鳥とオコジョの歓迎を受け、三俣蓮華岳、双六岳に登頂。霧で槍ヶ岳が見えそうで見えない。鏡平山荘に着く頃には、待望の槍ヶ岳の勇姿と穂高連峰がやっと顔を出しました。鏡平池に映った逆さ槍ヶ岳、穂高連峰が最高。生ビール、氷金時が美味しかった。

[4日目] 疲れた身体を考えて、ゆっくりと慎重に下山。途中でオコジョに遭遇し、その姿に和みながら歩をすすめ、新穂高で解散となりました。北アルプス最深部の縦走を無事に達成でき、充実感でいっぱい。新穂高温泉で疲れを癒しました。

8月23日(土)～24日(日) 中禅寺湖から戦場ヶ原(テント泊) 河合幹夫

リーダー 片平俊介 サブリーダー 青山優

参加者 青山、大川、柿実、河合、神田(朱)、黒田、坂本、田中(昭) 計9名

[1日目] バスでキャンプ地の菖蒲ヶ浜に到着。12時半からリーダーが初心者に手順を説明し練習をしながら設営。その後、菖蒲ヶ浜から千手ヶ浜まで多少のアップダウンがある湖畔を散策。千手ヶ浜からはバスでキャンプ地へ。車窓からは貴婦人という愛称のきれいな白樺の木が見えました。バスを乗り換えるときに雨が降りだしたので、キャンプ地ではテーブルと照明と屋根のあるエリアを確保して、楽しい食事会となりました。その後雨も止み、テントに戻って8時頃に就寝。

[2日目] 翌朝は4時半起床で、朝食後6時に出発。竜頭の滝から戦場ヶ原を通って湯滝へ。2つの滝は奥日光の3名瀑のうちの2つです。湯滝の滝口から滝上まで今回一番の登りを終えると湯ノ湖に到着。湖畔を半周ほどしてからバスでキャンプ地に戻り、キャンプ地の撤収期限の11時を少しすぎてキャンプ地から退出しました。バスの待ち時間を利用してロープ結びの講習。バスに乗り直前から雨が降り出しましたが、東武日光駅に着く時には雨は上がり、1時半に駅で解散となりました。今回の参加者で、初めてキャンプ経験したのは私を含めた2人、経験の少ない人が2人でした。



美登会Homepageより

閲覧は「美登会」の入力又はQRコードの読み取りをお願いします。

お陰様で閲覧数が伸びてきました。これからもより良い情報の発信を目指しチーム6名で取り組んでいきます。

ご意見、ご質問お待ちしております。

<https://mitoukai.com>

検索

ポチッと



山の川柳

- ・「行きますか」十勝(岳)を目指して 避難小屋
- ・水蒸気 北岳隠す 櫛形山
- ・見晴らし台 とんびも狙う お弁当
- ・オコジョ待つ 鏡に映る 遂さ槍

お風呂
かわいい



8月 朝の戦場ヶ原 田中 昭男



6月小石川後楽園 花菖蒲 尾西 覚



7月の乗鞍岳 恩田 和彦



8月 入笠山にて 野上 元男



鏡池に映る逆さ槍 木曾 一彦



8月富士二ツ塚にて 片平 俊介



8月入笠山にて 千代 由美子

美登会山行ランクの考え方

日帰り	ポイント合計	宿泊
M5	37P~100P	86P~100P M5c
		67P~85P M5b
		51P~66P M5a
		46P~50P M4.5
		40P~45P M4
	34P~39P	M3.5
		M4.5 34P~36P
M4	31P~33P	M4
M3.5	28P~30P	M3
M3	24P~27P	
丹沢塔ノ岳 標高1,491m	20P~23P	M2.5
丹沢大山 標高1,252m	17P~19P	M2
高尾山 標高 599m	14P~16P	M1.5
	11P~13P	M1
	8P~10P	S2
	5P~7P	S1
	3P~4P	W2
	1P~2P	W1

標高	累積標高差△とも	歩行時間	危険箇所
0m 0P	0m 0P	0時間 0P	0箇所 0P
100m ~ 400m 1P	50m ~ 100m 0.5P	0時間30分 ~ 1時間 1P	1箇所 3P
500m ~ 600m 2P	150m ~ 200m 1.0P	1時間30分 ~ 2時間 2P	2箇所 4P
700m ~ 900m 3P	250m ~ 300m 1.5P	2時間30分 ~ 3時間 3P	3箇所 5P
1,000m ~ 1,200m 4P	350m ~ 400m 2.0P	3時間30分 ~ 4時間 4P	4箇所 6P
1,300m ~ 1,400m 5P	450m ~ 500m 2.5P	4時間30分 ~ 5時間 5P	5箇所 6P
1,500m ~ 1,600m 6P	550m ~ 600m 3.0P	5時間30分 ~ 6時間 6P	6箇所 6P
1,700m ~ 1,900m 7P	650m ~ 700m 3.5P	6時間30分 ~ 7時間 7P	
2,000m ~ 2,200m 8P	750m ~ 800m 4.0P	7時間30分 ~ 8時間 8P	
2,300m ~ 2,400m 9P	850m ~ 900m 4.5P	~ 9時間 9P	
2,500m ~ 2,600m 10P	950m ~ 1,000m 5.0P	~ 10時間 10P	
2,700m ~ 2,900m 11P	~ ~	~ 11時間 11P	
3,000m ~ 3,200m 12P	~ ~	~ ~	
3,300m ~ 3,500m 13P	100mごとに+0.5P加算	1時間ごとに+1P加算	
3,600m ~ 3,700m 14P			

標高、累積標高差△、累積標高差△とも、歩行時間、危険箇所の有無のそれぞれの合計が該当する値がランクとなります。全ての山行には、エネルギー(カロリー)消費量と必要水分量を記載しています。

会報はダウンロードできます



ダウンロードをご希望の方は、下記までご連絡下さい。折り返しQRまたはURLをお送りしますので、ダウンロード可能となります。ただし美登会会員の方に限ります。セキュリティ上このような処置となりました事、ご了承下さい。

shin_mti_580312@yahoo.co.jp

←こちらをスキャンするとメール送信出来ます。

090 2665 2597

皆さんからのご意見・投稿をお待ちしております。川柳、俳句、和歌、短歌、紀行文、画像等何でも結構です。三井まで。